

湘南ふじさわ

スポ進だより



令和2年3月27日
藤沢市スポーツ推進委員協議会
編集発行 広報部

神奈川県スポーツ推進委員大会

天神地区 平岡 善通

令和二年二月二日(日)川崎市麻生市民館において神奈川県スポーツ推進委員大会が開催されました。藤沢市から三六名が参加し、上田信夫氏(高砂)・紀内喜典氏(浜見)・梅野誠一氏(富士見台)・塚越章氏(湘南台)の四名が表彰されました。アトラクションから始まり、ゆりがおか児童合唱団、桐光学園のダンス部で若い力により、会場を盛り上げてくれました。

表彰式は各市町村で百十二名、感謝状四名の方が表彰されました。

基調講演は柔道で輝かしい成績を残された鈴木佳治氏が「柔道と私」と題し講演され、ライバルに偉大な人がおり、悔しい思いを体験し、物事をやるには覚悟を決める等話され、最後に『誇り高き戦士であれ』と締めくくりました。講演を終わり、大会は無事終了しました。



関東スポーツ推進委員研究大会

浜見地区 加藤 佳子



令和元年六月七日(金)八日(土)玉県大宮ソニックホールをメイン会場にして二〇一九年度関東スポーツ推進委員研究大会が開催されました。本年度は「彩の国から地域スポーツで社会の絆を！」をテーマに二日間の研究が展開されました。功労者表彰式では神奈川県から二四名の表彰がありました。藤沢市は該当者がありませんでした。アトラクションの城西大学付属川越高校・城西川越中学校和太鼓「櫂」メンバーによる演奏、西武台高校バトン部 Breaky の若さ溢れる演技には気持ち盛り上がりました。基調講演は東洋大学陸上競技部、長距離部門監督酒井俊幸氏が「大学箱根駅伝チームを題材にした「その一秒をけずりだせ」をテーマに話されました。東洋大学駅伝部指導の核にあるのは「心をつくる」ことということでした。二日目の第二分科会「障がい者スポーツとの共生社会へ」では障がい者スポーツ指導員の資格を取って地域で障がい者スポーツ普及に携わるスポーツ推進委員の事例発表を聞きました。スポーツ推進委員の役割、期待はますます大きくなるように思えました。

六〇回全国スポーツ推進委員

研究協議会に参加して

大鋸地区 小野寺 礼子

令和元年十一月十四日〜十五日の二日間にかけて全国スポーツ推進委員研究協議会三重大会が開催されました。会場は、津市産業スポーツセンター「サオリーナ」メインアリーナで開催式、全体会議が行われました。「サオリーナ」は津市出身の元女子レスリング選手吉田沙保里さんのオリンピック三連覇、世界大会十二連覇を顕彰し命名した屋内総合スポーツ施設です。藤沢市からは川口会長はじめ四名で参加しました。大会のテーマは、スポーツ・イン・ライフを目指してのテーマで日常生活の中で自然にスポーツに親しめ、スポーツ推進委員が果たす役割、方向性について研究協議をしました。歓迎アトラクションとして皇學館大学音楽部の皆さんによる雅楽の演奏と舞が披露されました。基調講演は三重県出身の名実ともに日本長距離マラソン界の第一人者、瀬古利彦氏で「心で走る」の演題で、人は乗り切れない壁は与えられないと自身の体験のなかで感じた、故障して選手生命が危うくなったが復活したこと、努力することの大切さを面白い話術で会場が盛り上がりました。シンポジウムは



「新たな時代のスポーツ文化の確立に向けて」のテーマでコーディネーター、各シンポジストがスポーツを通じて『地域活性化、健康寿命の延伸、障がいの有無に関わらず楽しめるには』を、発表しました。二日目は第三分科会に参加しました。四日市市スポーツ推進委員のボッチャ競技を展開するにあたっての取り組み方の発表がありました。障がいのある会員と年齢、経験を問わず多くの参加者を混ぜた競技の発表でした。藤沢市も障がいスポーツを実施しています。今後の参考になりました。新たに推進委員の役割、役割の重要性を感じた全国スポーツ推進委員研究協議会でした。

湘南ブロック研修会

十二月十五日(日) 茅ヶ崎市体育館で、茅ヶ崎市・鎌倉市・寒川町・藤沢市の三市一町で構成されている湘南ブロックの研修会が開催され、ファミリーバドミントン・フラバールバレーを研修しました。





ソフトバレーボール大会



総会



中間会議



大和市・横須賀市と3市交流



小田原市・平塚市と3市交流



県研修会



常任会議



ファミリーバドミントン大会



賀詞交換会



スポーツまつり2019



みらいこどもフェスタ



パラスポーツフェスタ



今年にはコロナウイルスの感染症対策として、三月に開催される予定だったものが全部中止となりました。ですが、スポーツ推進委員協議会の自主事業や協力事業は皆様の協力により滞りなく終わりました。今、卓球バレーを始め、色々なニュースポーツがあります。年に一回ですが、紙面上で紹介していきたいと思えます。

編集後記

広報部

紹介コーナー

今回は卓球バレーです。
 スポーツまつりで秩父宮記念体育館・秋葉台文化体育館両方で行われました。
 障がい者スポーツとして開発されたこのスポーツは1チーム6人で行い、道具としては、卓球台と音の鳴る球、専用の板です。むつかしくはないですがルールがあります。
 興味のある方は本部にお問い合わせください。



ブログは「ライブドアブログ藤沢市スポーツ推進委員協議会」で検索してください。